

学校教育目標

しっかり学ぶかしこい子

美しく、やさしい心の子

くじけずがんばりぬく子

じょうぶでたくましい子

学校長の願い

「自分も大事 友だちも大事」

教師の姿勢

- 一人ひとりを大切に子どものよさをとらえる
- 家庭や地域とのつながりを深め、共に協力し合える関係づくり

保護者・地域の願い

- ふるさと菅野を愛し、地域の人やものを大切にする子ども
- 様々な人との関わりを通し、思いやりの心を育てる教育
- 学力と体力の向上

合い言葉 「咲かせよう ぼく・わたしの花」

学びの花

心の花

元気の花

めざす子ども像

主体的に考え、友、自己、材と対話する中で学びを深めていく子ども

自分や友のよさに気づき、思いやりをもって関わるができる子ども

自分の体を大切にし、心身共に健康に過ごそうとする子ども

重点目標

- 子どもの意識の流れに沿った導入
- 材、自己、友との対話から学びを深める展開
- 自己の学びを振り返る終末

- どの子ども安心して過ごせる居場所づくり
- よりよい人間関係づくり
- 自分から進んでするあいさつ

- 基本的生活習慣の確立
- 運動の充実
- 家庭と連携したメディアコントロール

具体的な取り組み

- 子どもたちが問いや願いをもち、自ら課題設定していく授業
- 課題解決に向かうために、友だちと関わり合い、自分の考えを深められる授業
- 子どもが自己の学びを振り返り、次の学びにつなげていく授業
- 効果的な一人一台のタブレットを活用
- 授業のユニバーサルデザイン化
- 教師同士が授業を見合い、学び合う研修の場を設ける。(一人一公開)

- 担任が児童一人ひとりと話をする「相談タイム」
- 職員研修の充実(困り感に寄り添った支援の方法、Q-Uの利用方法、SST等)
- 他学年や他学級との交流活動
- スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー等の外部機関との連携
- 児童会活動と連携したあいさつへの取り組み
- キャリアパスポートを活用した自己の振り返り

- 早寝・早起き・朝ごはん
- なわとびなどの運動に親しみ、継続するための取り組み(全校運動・なわとびカード・児童会活動と連携した企画の取り組み)
- 学校と家庭との連携を大切にした取り組み(保健だよりの活用・情報モラル・メディアリテラシーについての学習)

全校研究テーマ

主体的に考え、対話する授業のあり方

学 校

「温かな接点」を基盤に

- 子どもと教師の信頼関係の構築
- 職員研修、授業研究の充実
- 児童のニーズに応じた適切な支援体制の充実
- 担任が児童一人ひとりと話をする相談タイム
- 児童が気軽に相談できる場の設置(相談室、保健室、校長室等)

地霊人傑「優れた土地に優れた人が育つ」

家 庭

家庭-地域-学校がスクラムを組んで

- 生活習慣の確立(早寝・早起き・朝ごはん)
- 家族団らん、お手伝い
- 家庭学習の定着(家庭学習の手引きの活用)
- 家庭読書の日(水曜日)

地 域

地域に開かれた学校を通して

- 「子どもは地域の宝」と温かく協力的な地域の方々
- 菅野小コミュニティースクール<安全、読み聞かせ、環境整備、学習支援ボランティア等>
- 地域の人材・伝統行事・地区行事・地域素材を生かした学習